異常時フリーズフレーム
取扱説明書

2014年5月作成

株式会社デンソー

目次

1.《異常時フリーズフレーム》とは . . . 2
2. セットアップ . . . 3
2-1. DST-2とパソコンの接続 . . . 3
3. 起動方法 . . . 5
4. メニュー . . . 6
5. 異常時フリーズフレームデータ . . . 7
5-1. ファイル選択 . . . 7
読み込み先の機器の選択 . . . 7
DST-2内のファイルを表示 . . . 8
パソコン内のファイルを表示 . . . 9
5-2. ファイルから直接表示 . . . 10
5-3. フリーズフレームデータ表示 . . . 11
コメントの追加 . . . 12
データ保存 . . . 13
印刷 . . . 13
フリーズフレームデータ表示の終了 . . . 13
6. ファイル整理 . . . 14
6-1. DST-2内のファイル整理 . . . 14
ファイル整理画面の表示 . . . 14
DST-2内のファイルを削除 . . . 15
DST-2内のファイルをパソコンにコピー . . . 15
パソコン内のファイルを削除 . . . 16
パソコン内のファイルをフロッピーにコピー . . . 16
パソコン内のファイルをデスクトップにコピー . . . 17
パソコン内に新しいフォルダを作成 . . . 17
7. アプリケーションの終了 . . . 18

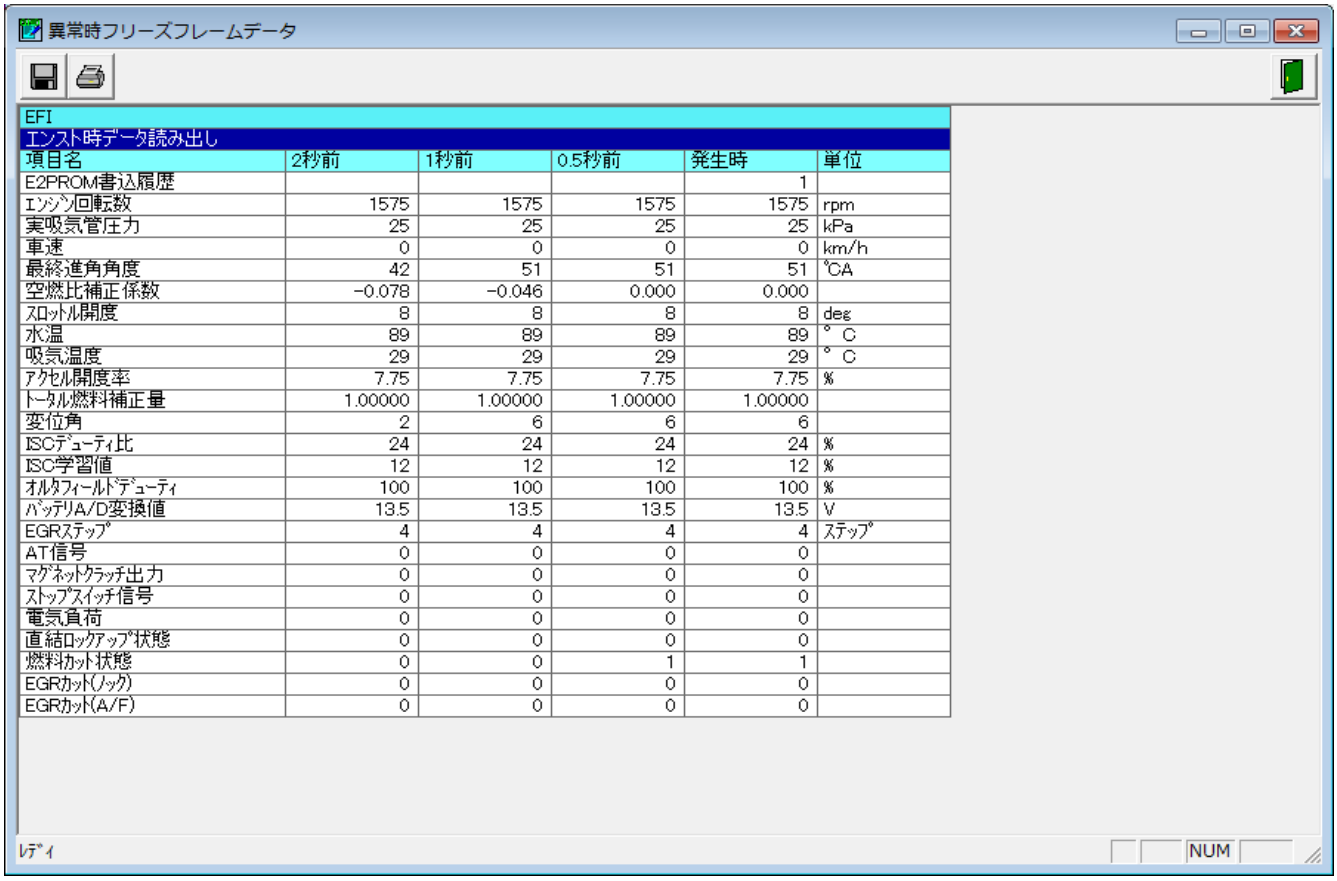
1.《異常時フリーズフレーム》とは

DST-2で保存したデータを解析・報告書作成などに活用することができます。
異常時フリーズフレームデータはダイハツ車のみで取得することができます。

<データ解析>
◆ 表示したデータにコメントを追加できます。

<DST-2との連携>
◆ DST-2に保存されているデータファイルをパソコンから直接参照し、表示・印刷できます。
◆ DST-2に保存されているデータファイルをパソコンに取り込めます。

パソコン表示画面例



項目名	2秒前	1秒前	0.5秒前	発生時	単位
E2PROM書込履歴				1	
ｴﾝｼﾞﾝ回転数	1575	1575	1575	1575	rpm
実吸気管圧力	25	25	25	25	kPa
車速	0	0	0	0	km/h
最終進角角度	42	51	51	51	°CA
空燃比補正係数	-0.078	-0.046	0.000	0.000	
ｽﾛｯﾄﾙ開度	8	8	8	8	deg
水温	89	89	89	89	° C
吸気温度	29	29	29	29	° C
ｱｸｾﾙ開度率	7.75	7.75	7.75	7.75	%
ﾄｰﾀﾙ燃料補正量	1.00000	1.00000	1.00000	1.00000	
変位角	2	6	6	6	
ISCﾃﾞｭｰﾃｨ比	24	24	24	24	%
ISC学習値	12	12	12	12	%
ｵﾙﾀﾌｨｰﾙﾄﾞﾃﾞｭｰﾃｨ	100	100	100	100	%
ﾊﾞｯﾃﾘA/D変換値	13.5	13.5	13.5	13.5	V
EGRｽﾃｯﾌﾟ	4	4	4	4	ｽﾃｯﾌﾟ
AT信号	0	0	0	0	
ﾏｸﾞﾈｯﾄｸﾗｯﾁ出力	0	0	0	0	
ｽﾄｯﾌﾟｽｲｯﾁ信号	0	0	0	0	
電気負荷	0	0	0	0	
直結ﾛｯｸｱｯﾌﾟ状態	0	0	0	0	
燃料ｶｯﾄ状態	0	0	1	1	
EGRｶｯﾄ(ﾉｯｸ)	0	0	0	0	
EGRｶｯﾄ(A/F)	0	0	0	0	

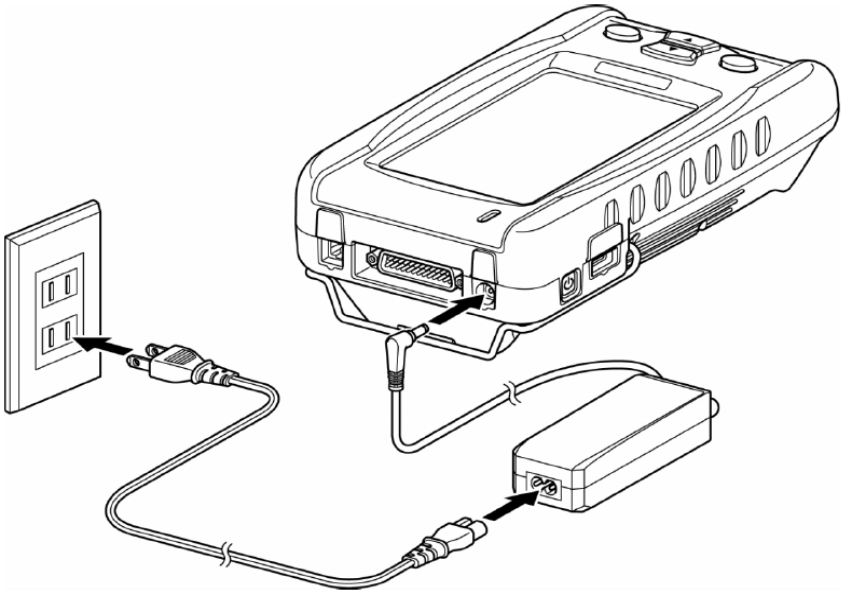
2. セットアップ

DST-2とパソコンを接続する方法について説明します。
DST-2で保存した異常時フリーズフレームデータファイルをパソコンで表示できるようになります。

2-1. DST-2とパソコンの接続

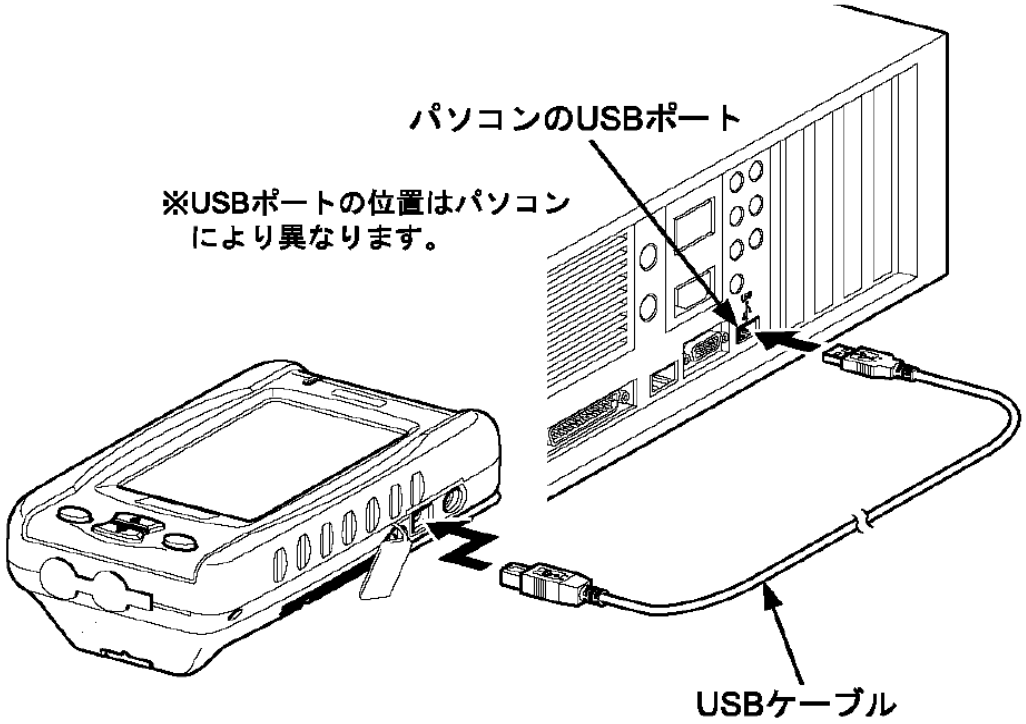
● DST-2にAC/DCアダプタを接続します。

ポイント
・ 内蔵電池が十分に充電されている場合は、AC/DCアダプタを接続せずに作業することができます。

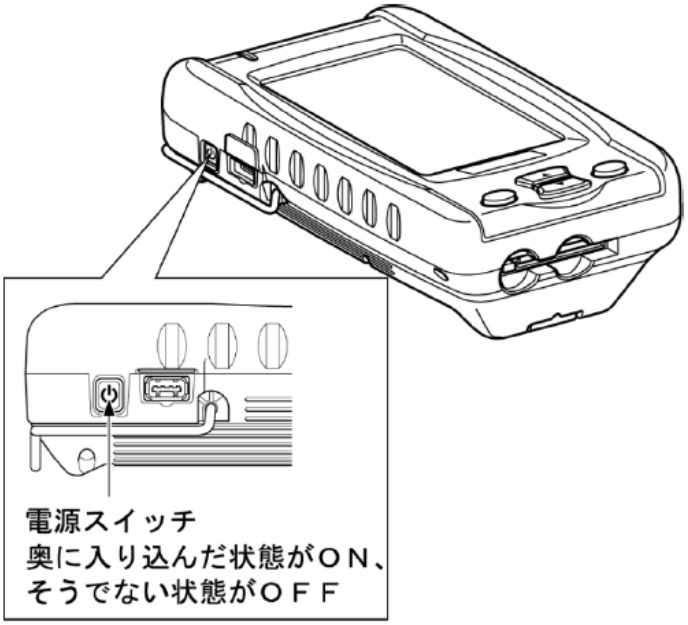


● DST-2とパソコンをUSBケーブルで接続します。

ポイント
・ DST-2専用USBドライバがパソコンにインストールされていることを確認してください。
・ USBケーブルの接続については、別冊の「DST-2用ハードウェア取扱説明書」をご覧ください。



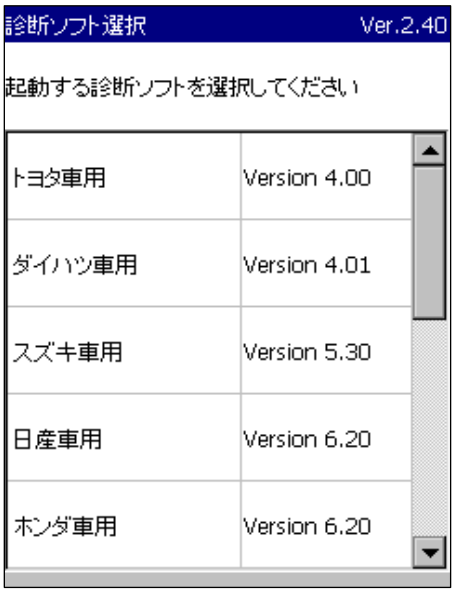
● DST-2の電源スイッチをONにします。



● インストール画面または診断ソフト選択画面が表示されるので、その画面で待機させておきます。

インストール画面

診断ソフト選択画面例



3. 起動方法

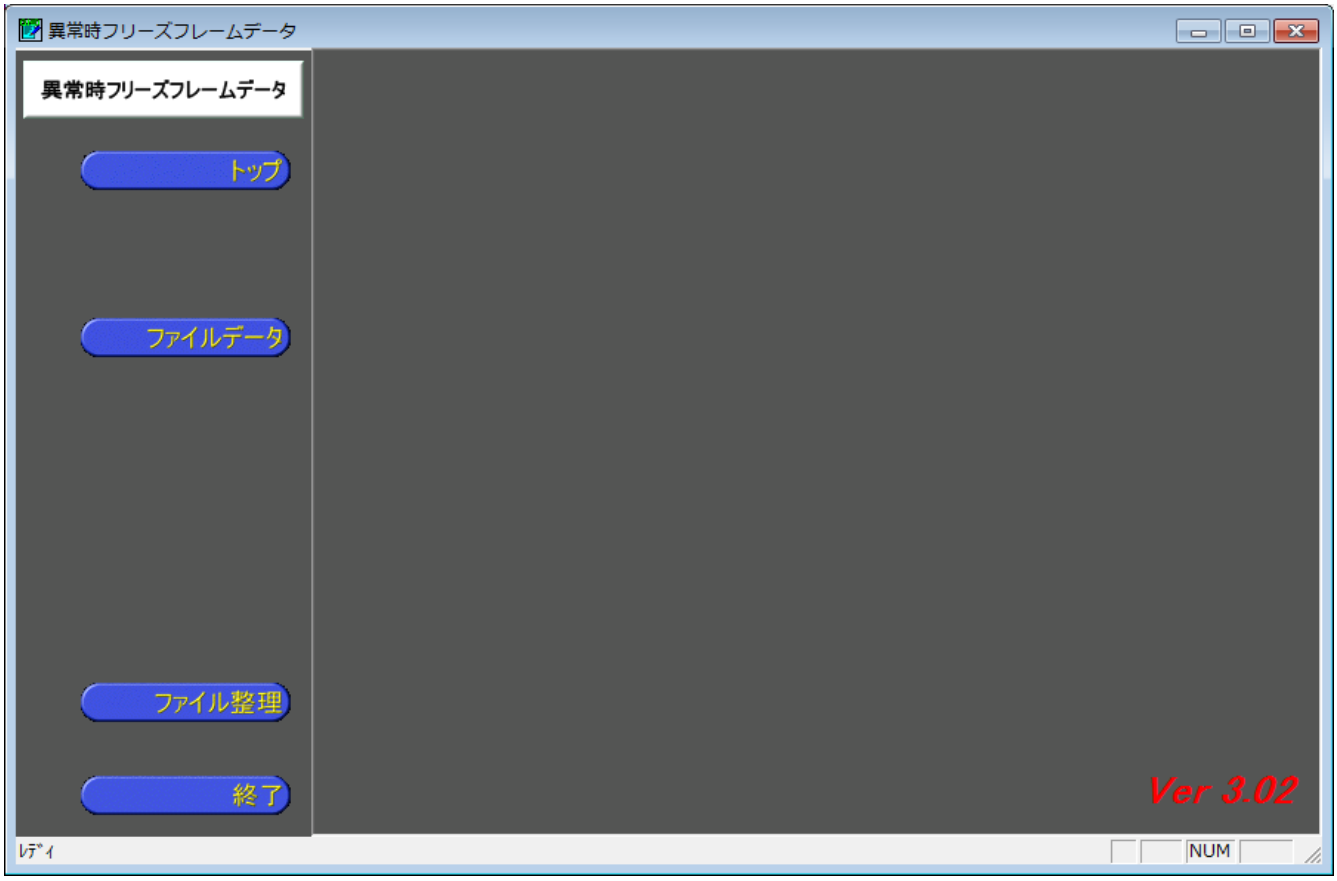
《異常時フリーズフレーム》を起動する方法を説明します。

ポイント
- 以降の説明は、Windows 7上で操作した場合の説明および画面イメージとなります。

● パソコンのスタートメニューから「すべてのプログラム」→「DST-2関連プログラム」→「異常時フリーズフレーム」を選択します。

●《異常時フリーズフレーム》のトップ画面が表示されます。

トップ画面



4. メニュー

《異常時フリーズフレーム》で使用可能な機能について説明します。

メニュー（トップ画面左）

トップ画面に戻ります。

ファイル選択画面を表示して、DST-2およびパソコン内の異常時フリーズフレームデータファイルを読み込み、データを表形式で表示し、印刷・コメント追加・保存を行うことができます。

ファイル整理画面を表示して、DST-2およびパソコン内のファイルの整理（コピー、削除など）を行うことができます。

《異常時フリーズフレーム》を終了します。

5. 異常時フリーズフレームデータ

DST-2およびパソコン内に保存されている異常時フリーズフレームデータファイルをパソコンで表示・確認し、印刷を行うことができます。
データは表形式で表示され、表示した各種データにコメントを追加して、パソコンにデータを保存することもできます。

5-1. ファイル選択

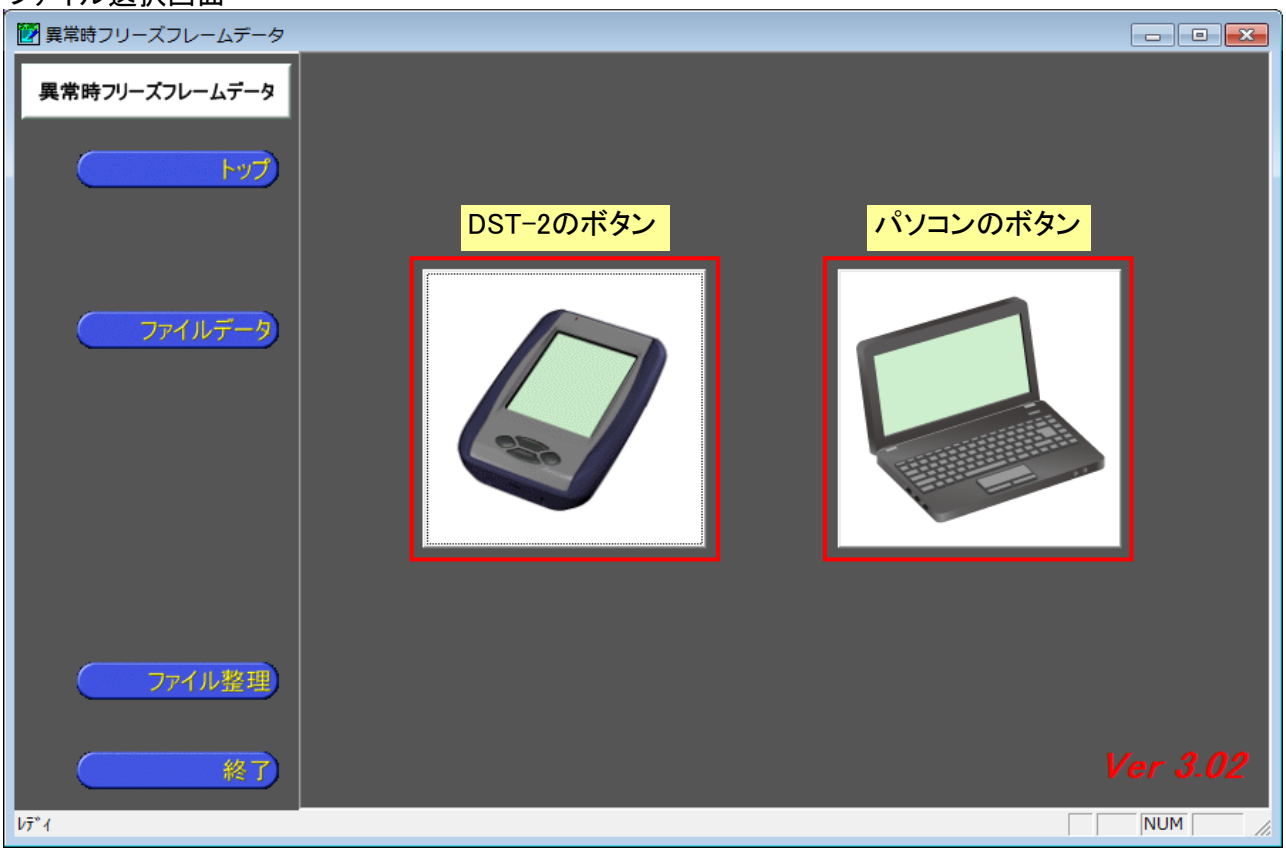
《異常時フリーズフレーム》の操作で対象のファイルを選択します。

ポイント
・ ファイルを直接開くこともできます。
「5-2. ファイルから直接表示」を参照してください。

読み込み先の機器の選択

● メニューの「ファイルデータ」をクリックしてファイル選択画面を表示します。

ファイル選択画面



● ファイル選択画面でファイルの読み込み先の機器（DST-2、パソコン）を選択します。

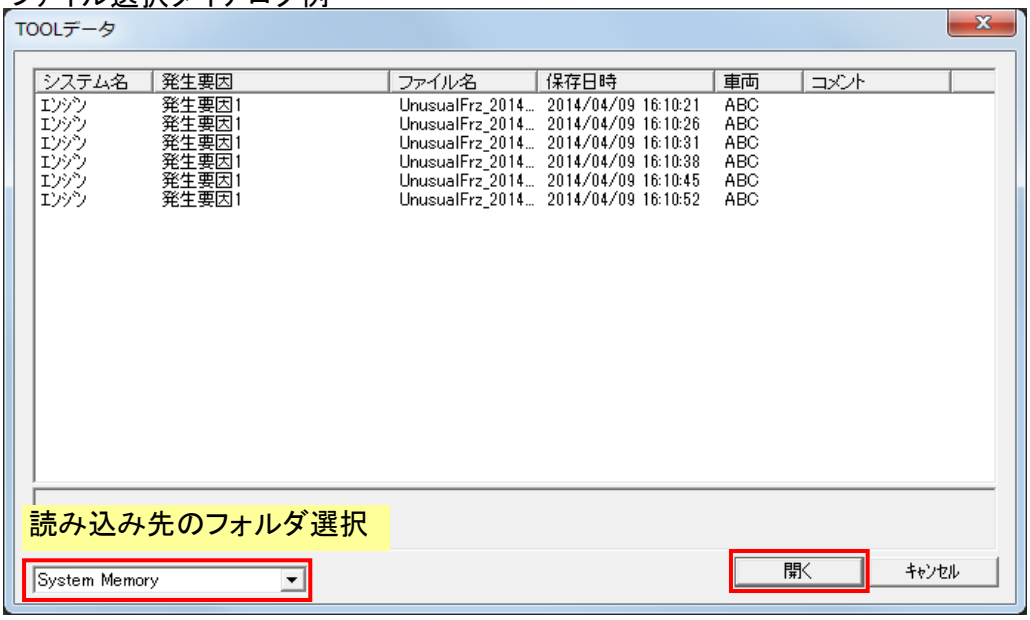
DST-2内のファイルを表示

● ファイル選択画面でDST-2のボタンをクリックします。

DST-2のボタン

● ファイル選択ダイアログが表示されます。

ファイル選択ダイアログ例



● ファイル選択ダイアログでファイルを選択し、「開く」をクリックします。

● 選択したファイルのデータがフリーズフレームデータ表示画面に表示されます。

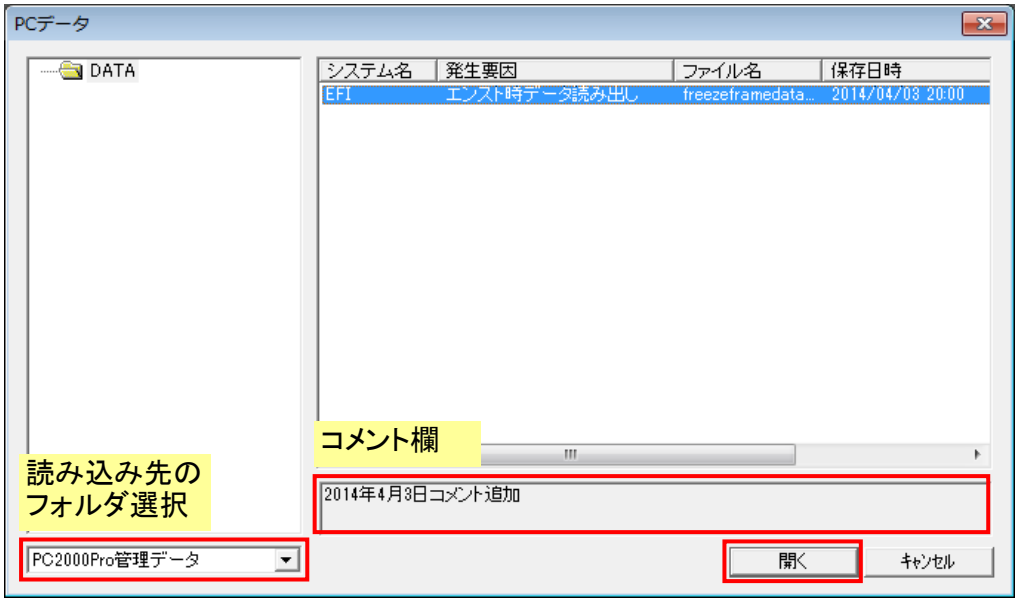
パソコン内のファイルを表示

● ファイル選択画面でパソコンのボタンをクリックします。

パソコンのボタン

● ファイル選択ダイアログが表示されます。

ファイル選択ダイアログ例



ポイント

・ ファイル選択時コメント欄には、《異常時フリーズフレーム》でパソコンにデータを保存する際に入力したコメントが表示されます。
コメントを入力していない場合は、何も表示されません。

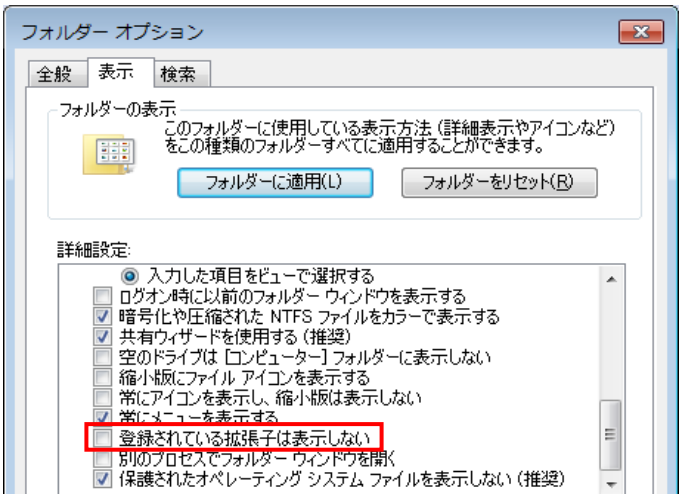
● ファイル選択ダイアログでファイルを選択し、「開く」をクリックします。

● 選択したファイルのデータがフリーズフレームデータ表示画面に表示されます。

5-2. ファイルから直接表示

パソコン内に保存されているファイルをダブルクリックすると、フリーズフレームデータ表示画面が表示されます。
対象となるファイルのアイコンイメージおよび拡張子は以下になります。

ポイント
- Windowsのフォルダーオプションで「登録されている拡張子は表示しない」のチェックボックスにレ点が付いている場合は、拡張子が表示されません。



アイコンイメージ

拡張子の種類
GHD　:DST-2で保存した異常時フリーズフレームデータのファイル

● ファイルを選択してダブルクリックします。

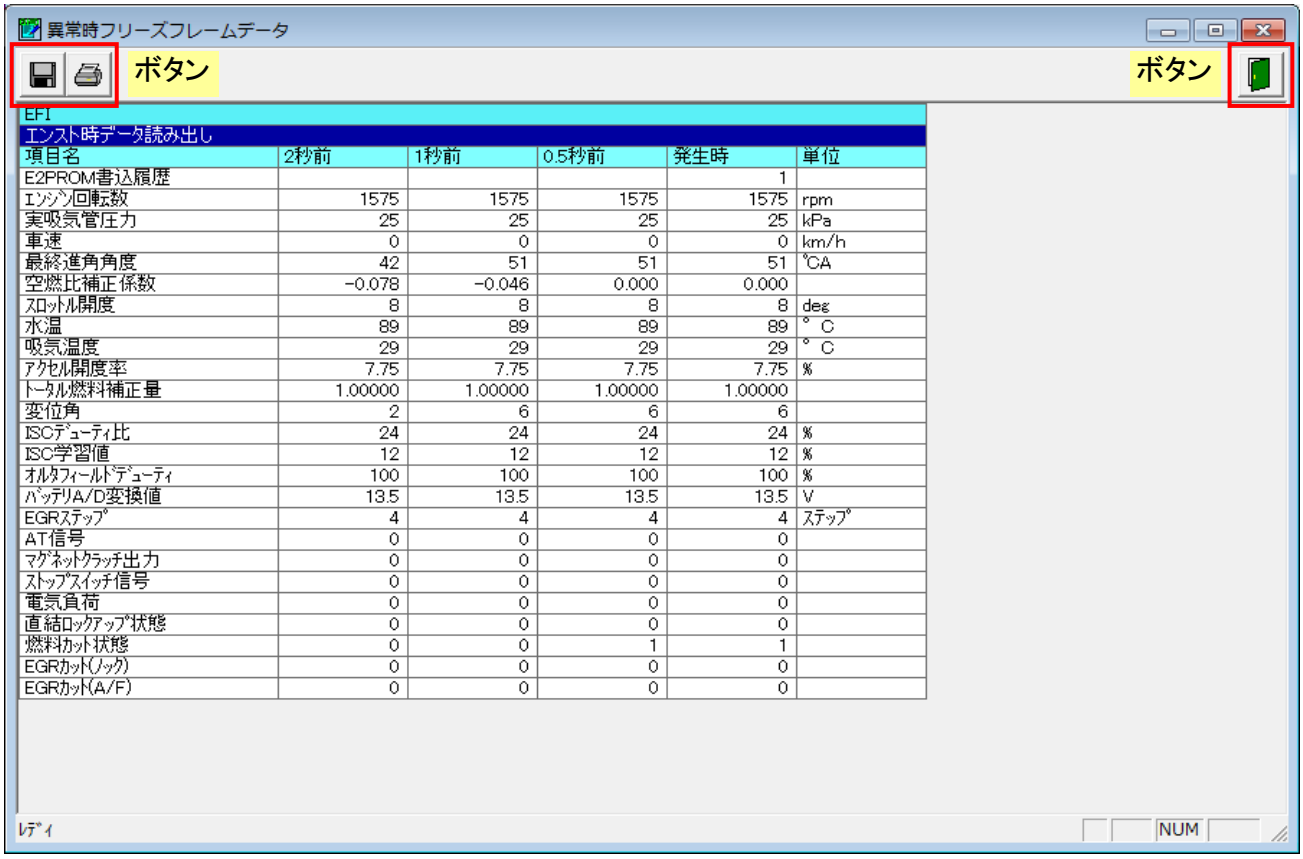
● 選択したファイルのデータがフリーズフレームデータ表示画面に表示されます。

ポイント
- 以降の操作は「5-3. フリーズフレームデータ表示」を参照してください。

5-3. フリーズフレームデータ表示

ファイルを選択すると、またはファイルをダブルクリックすると、フリーズフレームデータ表示画面が表示されます。

フリーズフレームデータ表示画面例


異常時フリーズフレームデータ
ボタン
ボタン
EFI
エンスト時データ読み出し
項目名 | 2秒前 | 1秒前 | 0.5秒前 | 発生時 | 単位
E2PROM書込履歴 | | | | 1 |
エンジン回転数 | 1575 | 1575 | 1575 | 1575 | rpm
実吸気管圧力 | 25 | 25 | 25 | 25 | kPa
車速 | 0 | 0 | 0 | 0 | km/h
最終進角角度 | 42 | 51 | 51 | 51 | °CA
空燃比補正係数 | -0.078 | -0.046 | 0.000 | 0.000 |
スロットル開度 | 8 | 8 | 8 | 8 | deg
水温 | 89 | 89 | 89 | 89 | ° C
吸気温度 | 29 | 29 | 29 | 29 | ° C
アクセル開度率 | 7.75 | 7.75 | 7.75 | 7.75 | %
トータル燃料補正量 | 1.00000 | 1.00000 | 1.00000 | 1.00000 |
変位角 | 2 | 6 | 6 | 6 |
ISCデューティ比 | 24 | 24 | 24 | 24 | %
ISC学習値 | 12 | 12 | 12 | 12 | %
オルタフィールドデューティ | 100 | 100 | 100 | 100 | %
バッテリA/D変換値 | 13.5 | 13.5 | 13.5 | 13.5 | V
EGRステップ | 4 | 4 | 4 | 4 | ステップ
AT信号 | 0 | 0 | 0 | 0 |
マグネットクラッチ出力 | 0 | 0 | 0 | 0 |
ストップスイッチ信号 | 0 | 0 | 0 | 0 |
電気負荷 | 0 | 0 | 0 | 0 |
直結ロックアップ状態 | 0 | 0 | 0 | 0 |
燃料カット状態 | 0 | 0 | 1 | 1 |
EGRカット(ノック) | 0 | 0 | 0 | 0 |
EGRカット(A/F) | 0 | 0 | 0 | 0 |
レディ
NUM

フリーズフレームデータ表示画面で使用可能なボタン

イメージ	機能	説明
	保存	画面上に表示されているデータおよび追加したコメントを保存します。
	印刷	画面上に表示されているイメージを印刷します。
	トップ画面に戻る	フリーズフレームデータ表示画面を閉じて、トップ画面に戻ります。

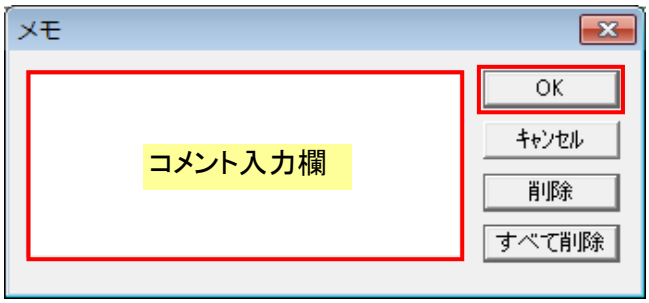
コメントの追加

● フリーズフレームデータ表示画面でコメントを追加するセルをダブルクリックします。

● メモ入力ダイアログが表示されます。

ポイント
・ コメントを追加できないセルがあります。
その場合、セルをダブルクリックしても反応しません。

メモ入力ダイアログ



● メモ入力ダイアログのコメント入力欄にコメントを入力します。

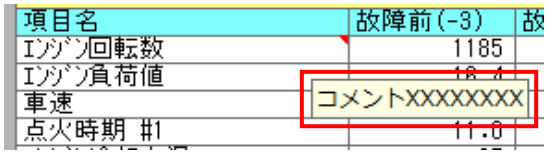
● メモ入力ダイアログで「OK」をクリックします。

ポイント
・ コメントを削除する場合は「削除」をクリックします。
・ データ内のすべてのコメントを一括で削除する場合は「すべて削除」をクリックします。

● コメントを追加したセルの右上に赤い三角マークが表示されます。
三角マークにマウスのカーソルを近づけると、コメントがツールチップで表示されます。

三角マーク

ツールチップ

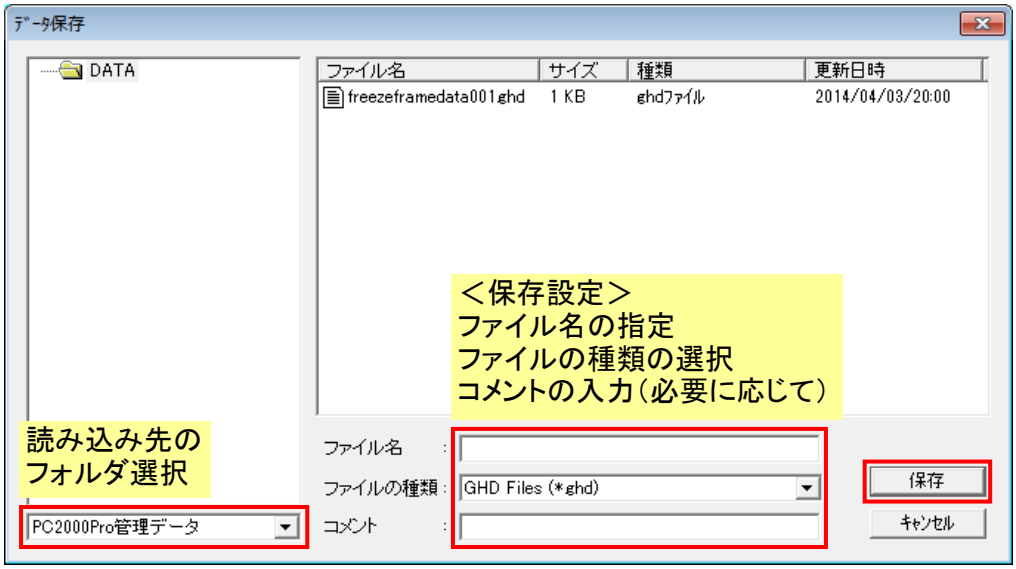


データ保存

● フリーズフレームデータ表示画面で ボタンをクリックします。

● データ保存ダイアログが表示されます。

データ保存ダイアログ



● データ保存ダイアログで保存設定を行った後、「保存」をクリックします。

ポイント
- ファイルにコメントを付与することができます。コメントはファイル選択時に表示されます。
- データ保存が完了した後、指定したフォルダに保存したファイルが存在していることを確認してください。

印刷

● フリーズフレームデータ表示画面で ボタンをクリックします。

● Windows標準の印刷画面が表示されます。

ポイント
- 印刷画面および印刷時の設定は、お使いのプリンタによって異なります。
  適切な設定を行ってから印刷してください。

フリーズフレームデータ表示の終了

● フリーズフレームデータ表示画面で ボタンをクリックします。

● フリーズフレームデータ表示画面を閉じて、トップ画面に戻ります。

6. ファイル整理

DST-2およびパソコン内に保存されているファイルの整理（コピー、削除など）を行うことができます。

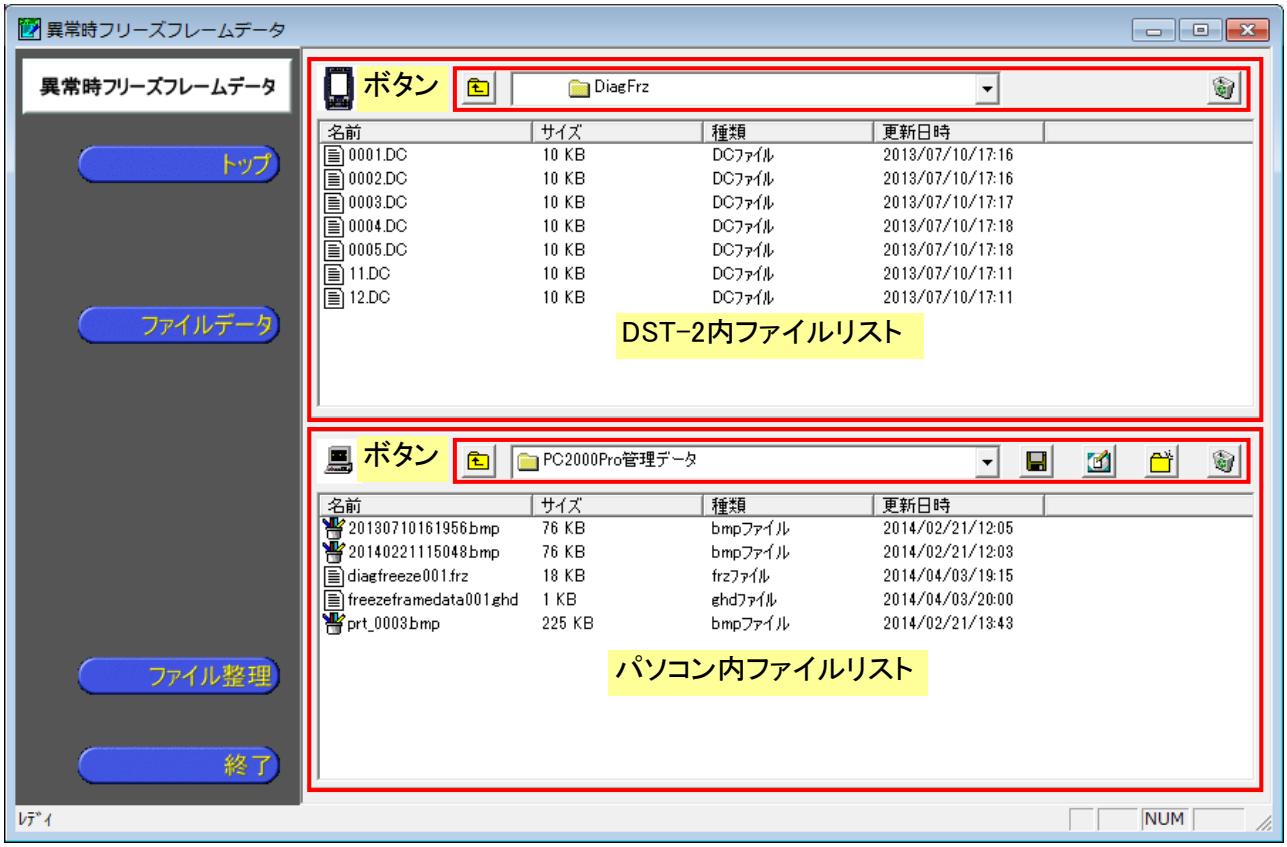
6-1. DST-2内のファイル整理

DST-2とパソコン内に保存されているファイルを整理します。

ファイル整理画面の表示

● メニューの「ファイル整理」をクリックしてファイル整理画面を表示します。

ファイル整理画面



ファイル整理画面で使用可能なボタン

イメージ	機能	説明
	上のフォルダに移動	現在表示されているフォルダの1階層上のフォルダに移動します。
	読み込み先のフォルダ選択	読み込み先のフォルダをプルダウンから選択し、変更します。
	削除	DST-2またはパソコン内のファイルおよびフォルダを削除します。
	フロッピーディスクにコピー	パソコン内のファイルおよびフォルダをフロッピーディスクにコピーします。
	デスクトップにコピー	パソコン内のファイルおよびフォルダをデスクトップにコピーします。
	新規フォルダ作成	パソコン内に新しいフォルダを作成します。

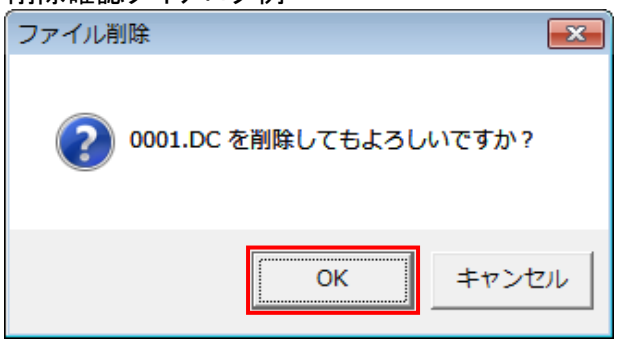
DST-2内のファイルを削除

● ファイル整理画面のDST-2内ファイルリストで削除するファイルまたはフォルダを選択して、DST-2内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

ポイント
・ 一度削除したファイルは元に戻すことができないので十分に注意してください。

● 削除確認ダイアログが表示されます。

削除確認ダイアログ例



● 削除確認ダイアログで「OK」をクリックします。

● ファイルの削除が完了すると、DST-2内ファイルリストから削除したファイルが消えます。

DST-2内のファイルをパソコンにコピー

● ファイル整理画面のDST-2内ファイルリストでコピーするファイルまたはフォルダを選択して、パソコン内ファイルリストにドラッグ＆ドロップします。

● 通信中ダイアログが表示されて、ファイルのコピーが開始されます。

ポイント
・ コピーするファイルのサイズによって、しばらく時間がかかる場合があります。

● ファイルのコピーが完了すると通信中ダイアログが閉じられ、パソコン内ファイルリストにコピーしたファイルが表示されます。

ポイント
・ パソコン内のファイルをDST-2にコピーすることはできません。

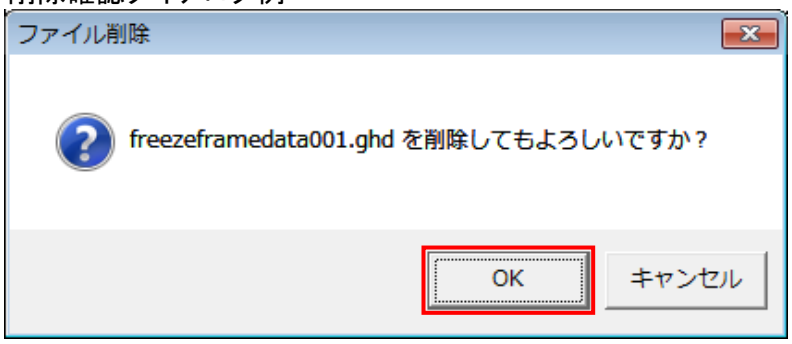
パソコン内のファイルを削除

● ファイル整理画面のパソコン内ファイルリストで削除するファイルまたはフォルダを選択して、パソコン内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

ポイント
・ 一度削除したファイルは元に戻すことができないので十分に注意してください。

● 削除確認ダイアログが表示されます。

削除確認ダイアログ例



● 削除確認ダイアログで「OK」をクリックします。

● ファイルの削除が完了すると、パソコン内ファイルリストから削除したファイルが消えます。

パソコン内のファイルをフロッピーにコピー

● ファイル整理画面のパソコン内ファイルリストでコピーするファイルまたはフォルダを選択して、パソコン内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

● 保存確認ダイアログが表示されます。

● 保存確認ダイアログで「OK」をクリックします。

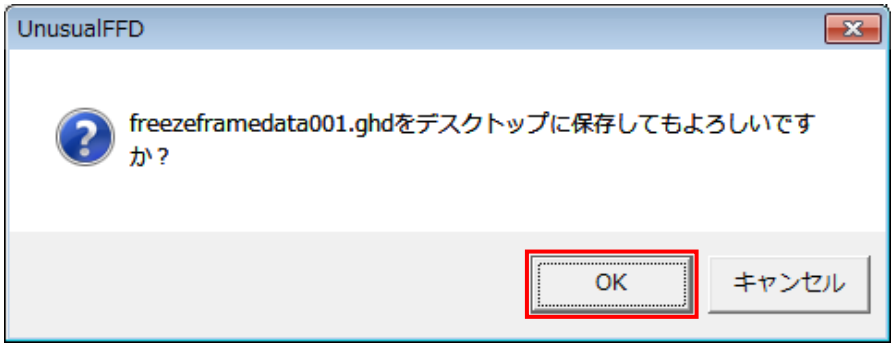
ポイント
・ ファイルのコピーが完了した後、フロッピーディスクの中身を見てコピーしたファイルが存在していることを確認してください。

パソコン内のファイルをデスクトップにコピー

● ファイル整理画面のパソコン内ファイルリストでコピーするファイルまたはフォルダを選択して、パソコン内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

● 保存確認ダイアログが表示されます。

保存確認ダイアログ例



● 保存確認ダイアログで「OK」をクリックします。

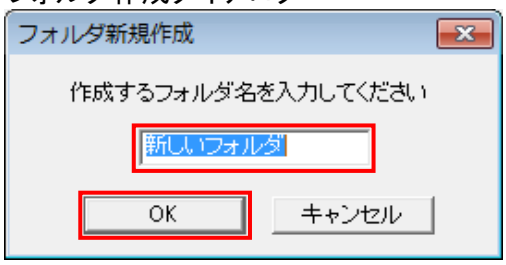
ポイント
- ファイルのコピーが完了した後、デスクトップ上にコピーしたファイルが存在していることを確認してください。

パソコン内に新しいフォルダを作成

● ファイル整理画面のパソコン内ファイルリストに新しいフォルダを作成する階層のフォルダが表示されている状態で、パソコン内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

● フォルダ作成ダイアログが表示されます。

フォルダ作成ダイアログ



● フォルダ作成ダイアログでフォルダ名を入力して「OK」をクリックします。

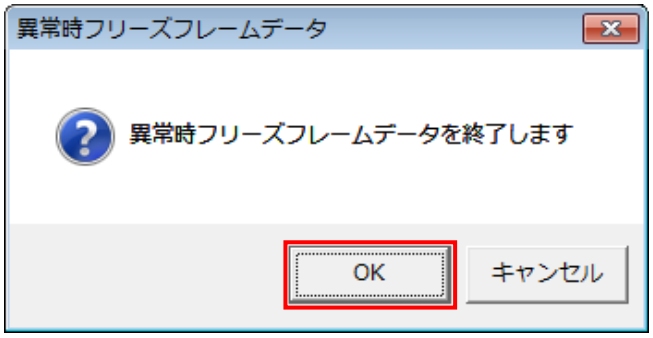
● 新しいフォルダの作成が完了すると、パソコン内ファイルリストに作成したフォルダが表示されます。

7. アプリケーションの終了

《異常時フリーズフレーム》を終了する方法を説明します。

● メニューの「終了」をクリックして終了確認ダイアログを表示します。

終了確認ダイアログ



● 終了確認ダイアログで「OK」をクリックします。

●《異常時フリーズフレーム》の画面を閉じて、アプリケーションを終了します。

ポイント
・《異常時フリーズフレーム》の画面右上の をクリックして終了することもできます。